

2020年度上期決算実績

2020年11月5日



日鉄物産
NIPPON STEEL TRADING

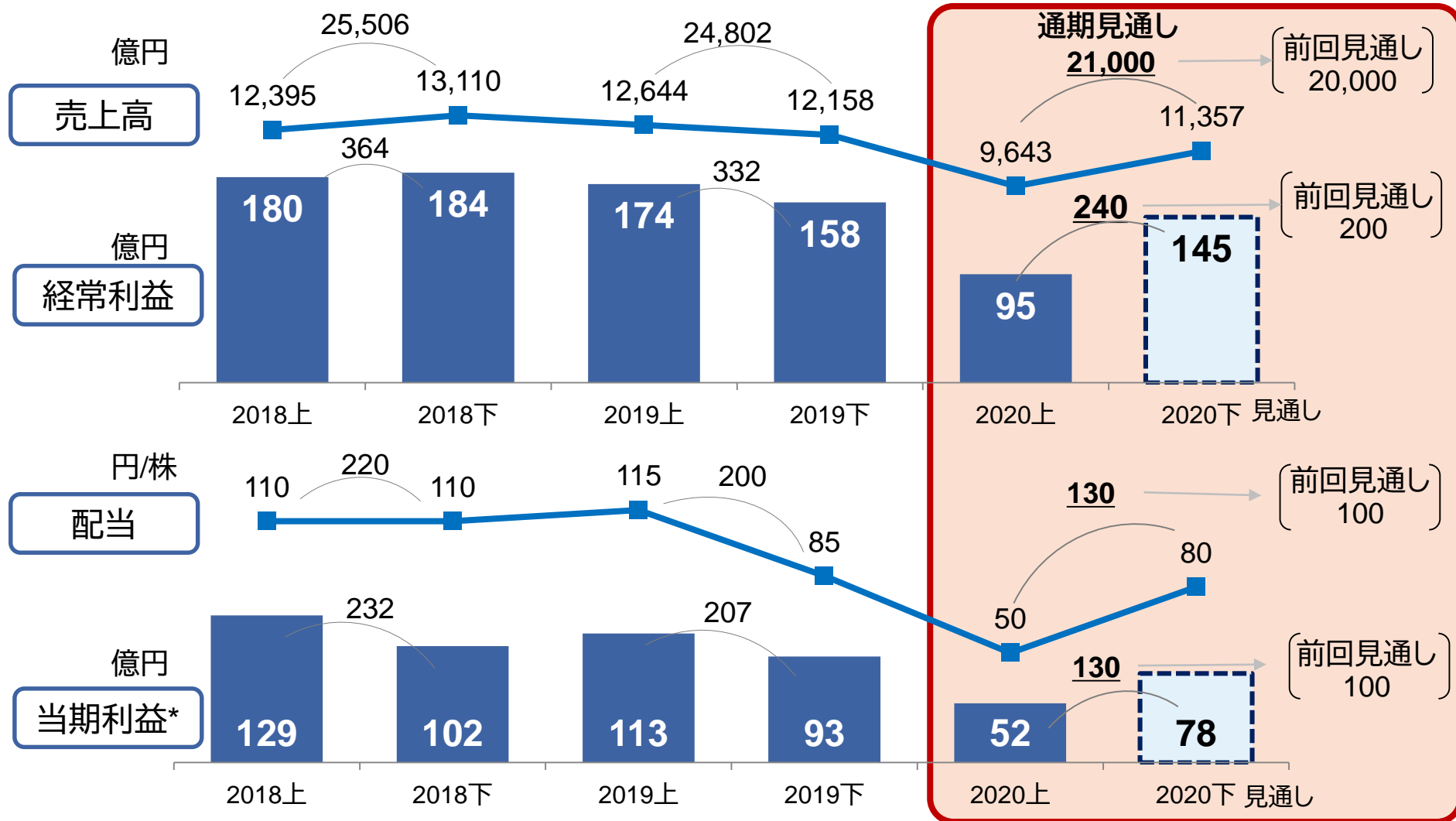
1. **2020年度上期決算実績および2020年度見通し**
2. **参考資料**

1. 2020年度上期決算実績および 2020年度見通し

2020年度上期決算のポイント

* 親会社株主に帰属する当期純利益(以下同じ)

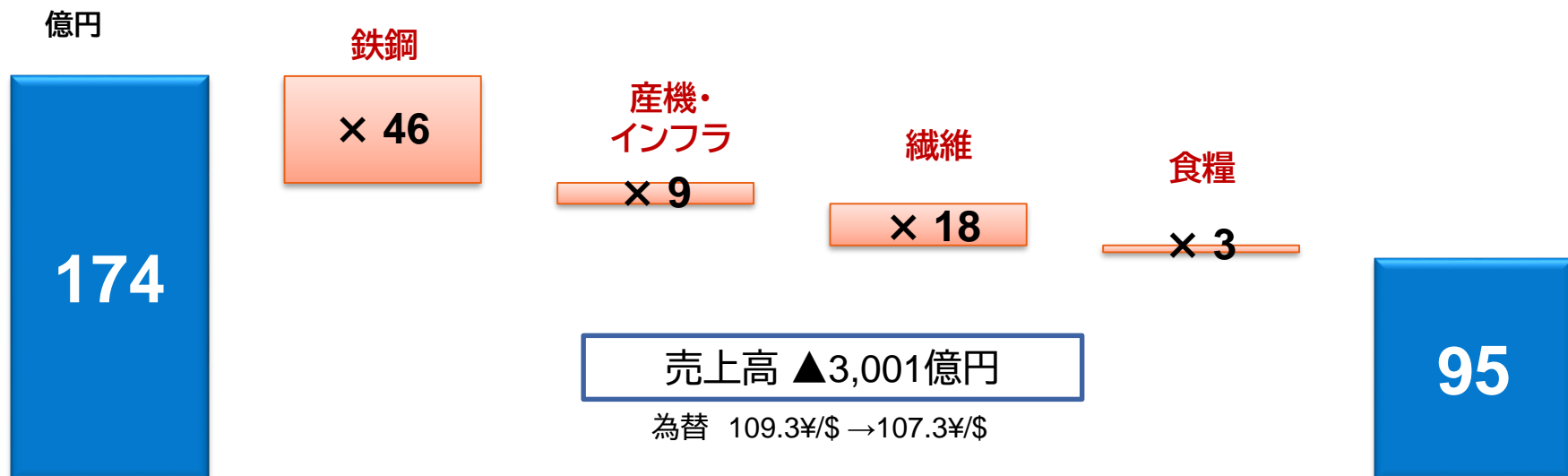
- 上期はコロナ影響により経常利益 95億円、当期利益*52億円と大幅減益
- 足下の販売動向及び経済情勢に鑑み、通期業績見通しおよび配当を上方修正



経常利益増減（2019年度上期実績→2020年度上期実績）

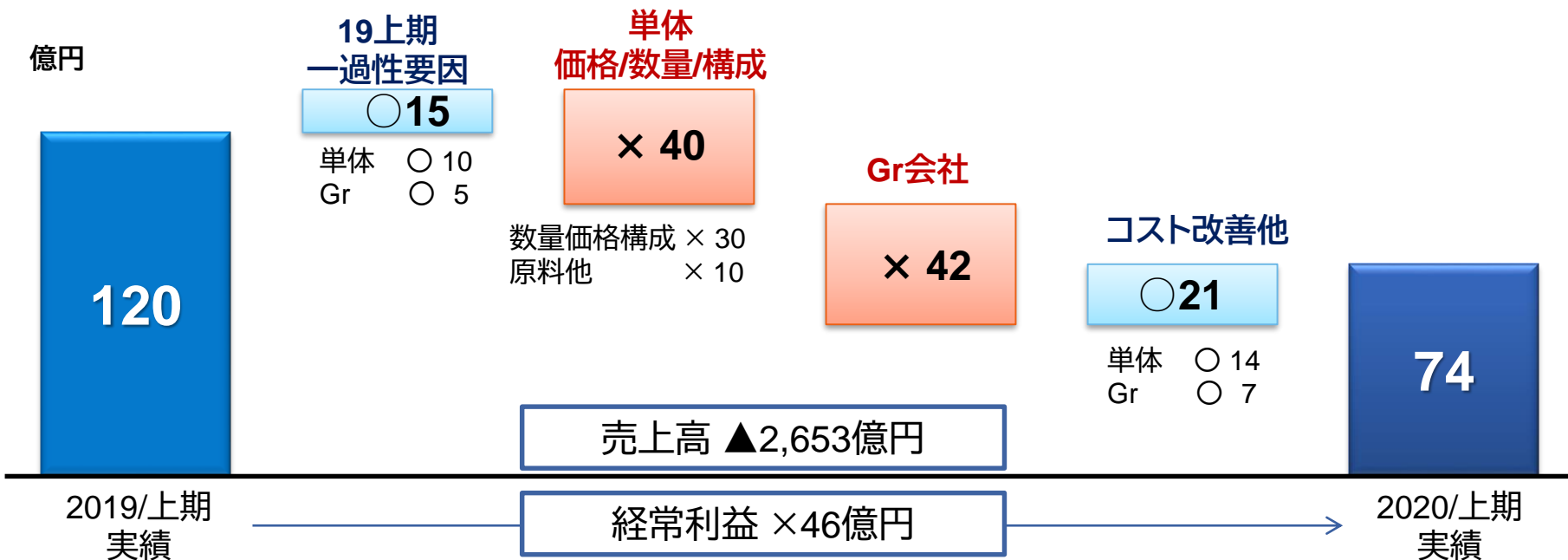
億円	2019/上期	<前回見通し> 2020/上期	前年同期対比 増減	見通し 対比
鉄鋼	120.7	<60> 74.6	▲38% × 46.0	○ 14.6
産機・インフラ	17.9	< 5> 7.9	▲56% × 9.9	○ 2.9
繊維	21.9	<-5> 3.4	▲85% × 18.5	○ 8.4
食糧	13.4	<10> 9.5	▲29% × 3.9	× 0.5
その他	0.5	0.0	× 0.5	-
経常利益	174.4	<70> 95.5	▲45% × 78.8	○ 25.5

鉄鋼、繊維等販売増
コスト改善増他



2019/上期 実績	経常利益 増減	2019一過性	販売要因	コスト改善他	グループ会社	2020/上期 実績
	×78	○11	×68	○32	×54	

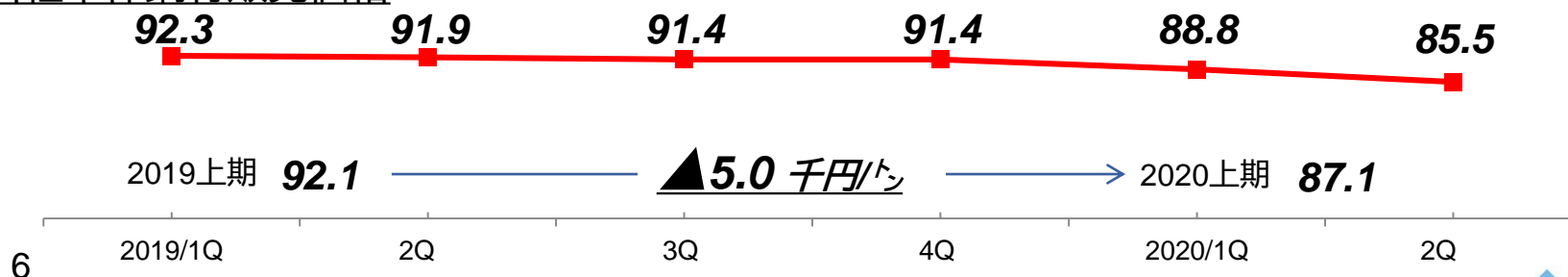
鉄鋼事業經常利益増減 (2019年度上期実績→2020年度上期実績)



当社連結鋼材取扱量

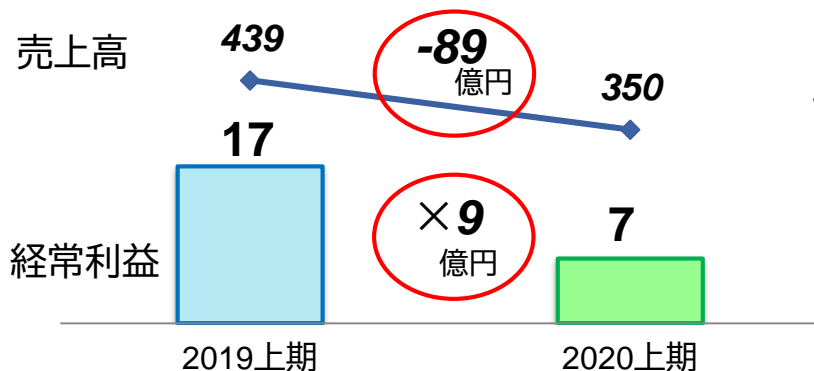
万ト	2019上期	2020上期	増減
連結計	1,024	815	▲209

当社単体鋼材販売価格



産機・インフラ、繊維、食糧事業 経常利益増減

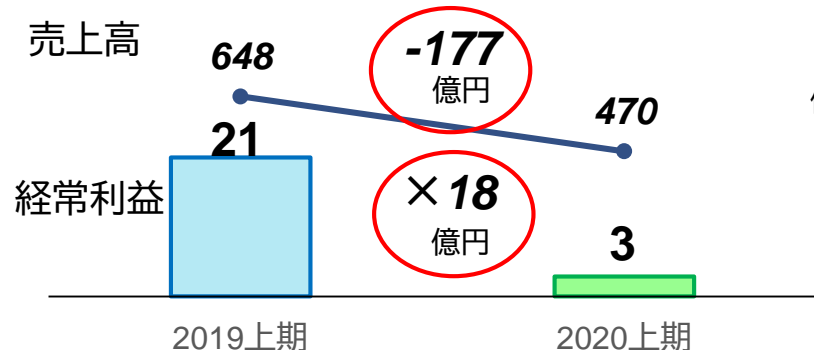
産機・インフラ



経常利益増減	前年上期一過性	販売減	Gr会社	コスト改善他
億円 ×9	×4	×1	×9	○4

- 自動車部品事業等を主体に売上高は前年同期比89億円の減収
- 売上減に加え、前期同期のタイ持分法適用会社における一過性利益剥落等もあり、経常利益は前年同期比×9億円の7億円

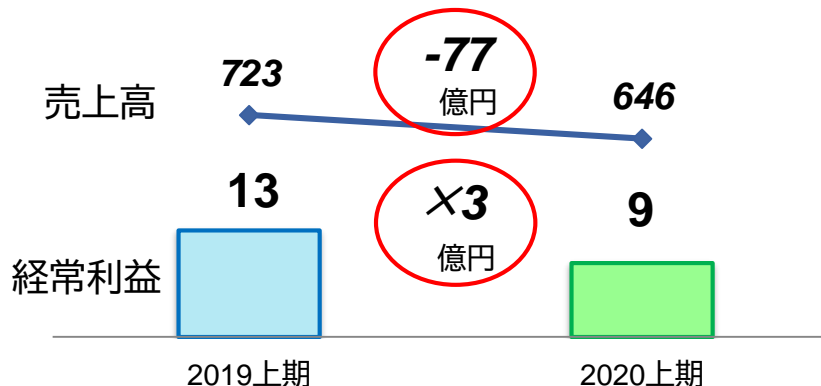
繊維



経常利益増減	販売減	Gr会社	コスト改善他
億円 ×18	×21	×2	○5

- アパレル店舗休業等の影響から売上高は前年同期比▲177億円の減収
- コスト改善に努めたものの、売上減影響を主体に、経常利益は前年同期比×18億円の3億円

食糧



経常利益増減	販売減	Gr会社	コスト改善他
億円 ×3	×5	×0	○2

- 外食店舗休業影響を主体に売上高は前年同期比▲77億円の減収
- 経常利益は、売上減影響等により前年同期比×3億円の9億円

2020年度業績見通し

億円	2019年度			<前回見通し> 2020年度見通し		前年同期比増減					
		上期	下期見通し	上期	下期見通し	上期	下期	年度	上期	下期	年度
鉄鋼	21,186	<8,000> 8,174	<8,800> 9,625	<16,800> 17,800	-25%	-2,653	-7%	-733	-16%	-3,386	
産機	877	<370> 350	<430> 449	<800> 800	-20%	-89	3%	12	-9%	-77	
繊維	1,300	<450> 470	<550> 529	<1,000> 1,000	-27%	-177	-19%	-123	-23%	-301	
食糧	1,428	<680> 646	<720> 753	<1,400> 1,400	-11%	-77	7%	48	-2%	-29	
売上高	24,802	<9,500> 9,643	<10,500> 11,357	<20,000> 21,000	-24%	-3,001	-7%	-801	-15%	-3,802	
鉄鋼	222	<60> 74	<92> 107	<152> 182	-38%	-46	6%	5	-18%	-40	
産機	37	<5> 7	<8> 7	<13> 15	-56%	-9	-65%	-12	-60%	-22	
繊維	46	<-5> 3	<17> 16	<12> 20	-85%	-18	-34%	-8	-57%	-26	
食糧	24	<10> 9	<13> 13	<23> 23	-29%	-3	23%	2	-6%	-1	
経常利益	332	<70> 95	<130> 145	<200> 240	-45%	-78	-9%	-13	-28%	-92	
当期利益	207	<35> 52	<65> 78	<100> 130	-54%	-61	-17%	-15	-37%	-77	
配当(円)	200	<35> 50	<65> 80	<100> 130		-65		-5		-70	

経常利益増減 [2019年度実績 → 2020年度見通し]



億円

鉄鋼

× 40

- 2019一過性 ○32
- 数量価格構成 ×46
- コスト改善他 ○26
- グループ会社 ×52

産機・インフラ

× 22

- 2019一過性 × 8
- 販売減 × 2
- コスト改善他 ○ 6
- グループ会社 ×18

繊維

× 26

- 販売減 ×27
- コスト改善他 ○ 6
- グループ会社 × 5

食糧

× 1

- 販売減 × 2
- コスト改善他 ○ 1
- グループ会社 ○ 1

332

<前回見通し>

万ト	2019年度	2020見通し	増減	前回対比
連結鋼材取扱量	1,992	<1,600> 1,700程度	▲290程度	+100程度

<前回見通し>

億円	2019年度	2020見通し	年度増減	前回対比
鉄鋼	222	<152> 182	× 40	○ 30
産機・インフラ	37	< 13> 15	× 22	○ 2
繊維	46	< 12> 20	× 26	○ 8
食糧	24	< 23> 23	× 1	-
経常利益	332	<200> 240	× 92	○ 40

鉄鋼、繊維等販売増
コスト改善増他

240

2019年度
実績

経常利益 増減	2019年度実績			
	2019一過性	販売減	コスト改善他	グループ会社
×92	○24	×82	○41	×75

2020年度
見通し

経常利益増減 [2020/上期実績 → 2020/下期見通し]



億円

鉄鋼

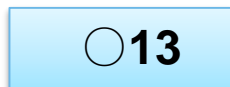


- 数量価格構成 ○15
- 経費等戻り × 4
- コスト改善他 ○ 3
- グループ会社 ○19

産機・
インフラ

- 0
- 販売増 ○ 1
 - 経費等戻り × 0
 - コスト改善他 ○ 0
 - グループ会社 × 1

繊維



- 販売増 ○10
- 経費等戻り × 1
- コスト改善他 ○ 1
- グループ会社 ○ 3

食糧



- 販売増 ○ 3
- 経費等戻り × 0
- コスト改善他 ○ 0
- グループ会社 ○ 1

万ト	2020上期	2020下期 見通し	増減
連結鋼材 取扱量	815	885程度	+70程度

145

95

<前回見通し>

億円	2020上期	2020下期見通し	上/下 増減
鉄鋼	< 60> 74	<92> 107	<○32> ○ 33
産機・インフラ	< 5> 7	< 8> 7	<○ 3> ○ 0
繊維	< -5> 3	< 17> 16	<○22> ○ 13
食糧	<10> 9	<13> 13	<○ 3> ○ 4
経常利益	<70> 95	<130> 145	<○60> ○ 50

2020上期
実績

経常利益 増減	2020下期見通し			
	販売関係	経費等戻り	コスト改善他	グループ会社
○ 50	○ 28	× 5	○ 5	○ 22

2020下期
見通し

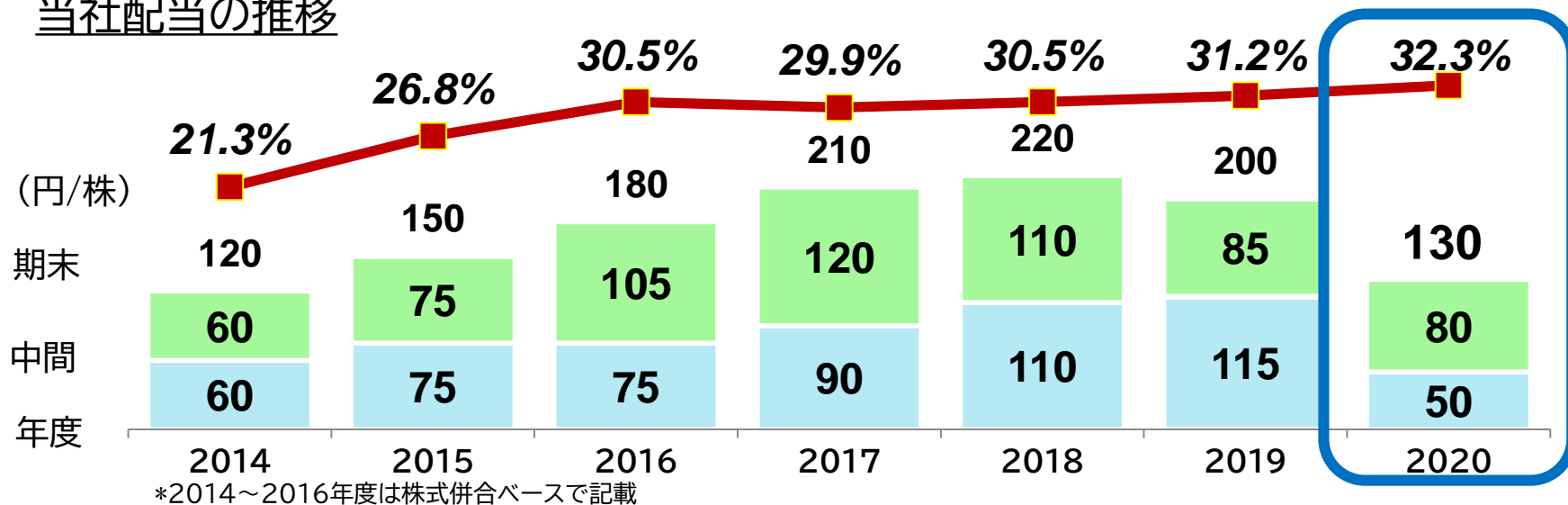
配当見通し

配当方針

当社は株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要課題の一つとして考え、財務体質の改善を図りつつ、連結配当性向30%以上を目安に業績に応じた配当を行うことを基本方針といたします。

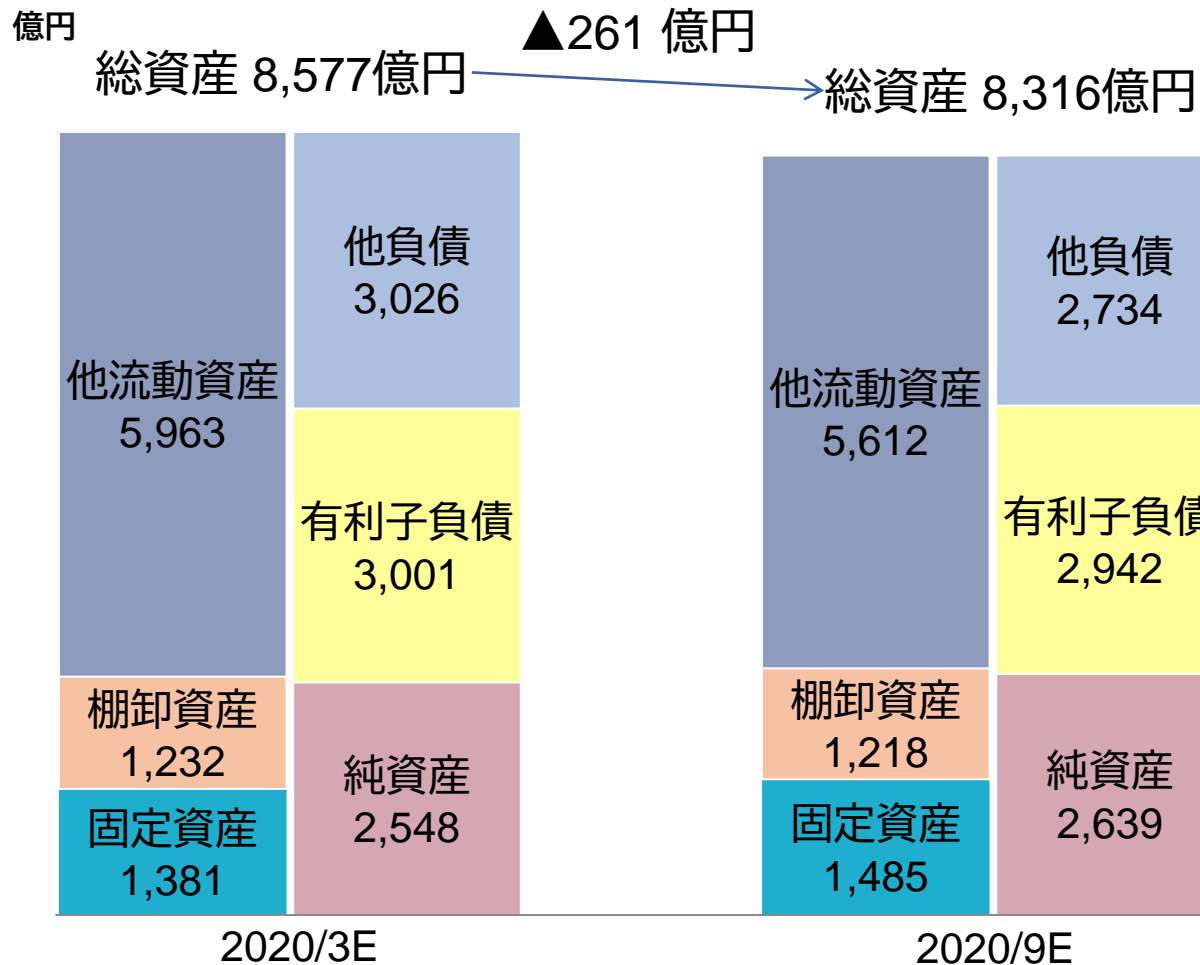
	2019年度	<前回見通し>		2020年度 見通し	増減
		上期	下期		
当期純利益	207 億円	<35> 52億円	<65> 78億円	<100> 130 億円	<+30> ▲77億円
配当	200 円	<35> 50 円	<65> 80 円	<100> 130 円	<+30> ▲70円
配当性向	31.2%	<32.3> 31.0%	<32.3> 33.1%	<32.3%> 32.3%	<-> +1.1%

当社配当の推移

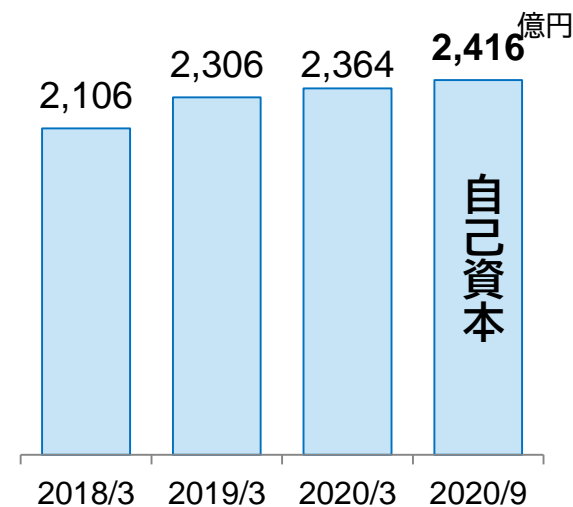


バランスシートの状況

- 総資産は売掛金の減を主体に減、財務体質は改善傾向



	2020/3E	2020/9E
自己資本比率	27.6%	29.1%
Net - D/Eレシオ	1.16倍	0.95倍



キャッシュフローの状況

億円	2019上期	2020上期
税金等調整前当期純利益	173	83
減価償却費	27	27
持分法による投資損益	-11	-10
金利・税他	-90	-41
小計	98	58
運転資本増減	84	510
営業キャッシュフロー	183	568
設備・事業投資	-39	-71
その他	8	8
投資キャッシュフロー	-31	-63
フリーキャッシュフロー	151	505
財務キャッシュフロー	-157	-109
現金同等物増減	-8	391

設備投資-31, 事業投資-40

経営環境変化への当社の対応

A. 感染拡大防止と事業活動継続の両立

- 各種感染防止策の徹底
(在宅勤務の積極的活用、時差出勤、システムの社外アクセス、出張・会食等の制限等)
- 緊急コスト削減 (旅費他一般管理費)

B. 事業基盤強化策の実行

- 事業構造改革施策の実行(国内外コイルセンター、縫製拠点の統廃合等)
- 生産性の抜本的改善策の実行
(業務プロセスの徹底した見直しとデジタルツールの最大活用等)

C. 成長に向けた事業戦略実行

- 販売数量・売上拡大に向けた戦略推進
 - ・ トレーディング業務の刷新(社長直轄組織新設によりDX化を推進)
 - ・ SDGs商品の積極的提案
(エコマテリアル、電動化・軽量化商品、リサイクル商材拡販等)
 - ・ バリューチェーンのグローバル化・インサイダー化の更なる拡充
- 新規事業・新需要分野開拓
(高機能・マルチマテリアル商材、サステイナブル繊維素材、植物性代替肉等のビジネス展開)
- M&A、アライアンスの積極的検討

2. 参考資料

2020年度上期決算概況

億円			2019年度			2020年度 上期	上期 増減
	上期	下期		1Q	2Q		
売上高	12,644	12,158	24,802	4,793	4,849	9,643	-3,001
(比率) 海外売上高	(28.2%) 3,559	(27.9%) 3,395	(28.0%) 6,955	(29.8%) 1,426	(27.9%) 1,351	(28.8%) 2,777	(0.6%) -781
(利益率) 売上総利益	(5.7%) 719	(5.7%) 696	(5.7%) 1,415	(6.0%) 285	(5.7%) 276	(5.8%) 562	(0.1%) -156
営業利益	174	146	320	42	39	82	-91
持分法損益	11	16	27	-0	11	10	-0
経常利益	174	158	332	46	49	95	-78
特別損益	-1	-14	-15	-4	-7	-12	-10
法人税等	52	43	95	11	16	27	-25
非支配株主利益	6	7	14	3	0	3	-3
当期純利益	113	93	207	27	24	52	-61
EPS (円)	351.45	290.52	641.97	84.68	76.74	161.42	-190.03
配当 (円/株)	115	85	200			50	-65

特別損益の内訳

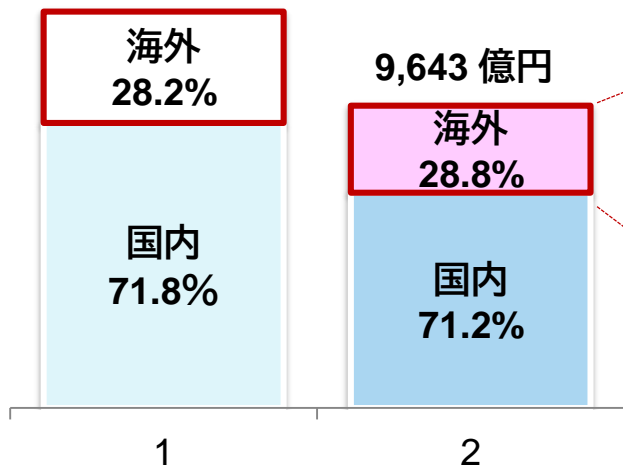
億円	2019/上期	2020/上期	増減	備考
固定資産売却益	-	3	3	
投資有価証券売却益	0	0	-0	
特別利益計	0	3	3	
投資有価証券売却損	1	0	1	
投資有価証券評価損	0	3	-3	
出資金評価損	-	2	-2	
関係会社整理損	-	3	-3	
保証損失引当金繰入	-	5	-5	
特別損失計	1	15	-14	
特別損益計	-1	-12	-10	

四半期別売上高・経常利益推移

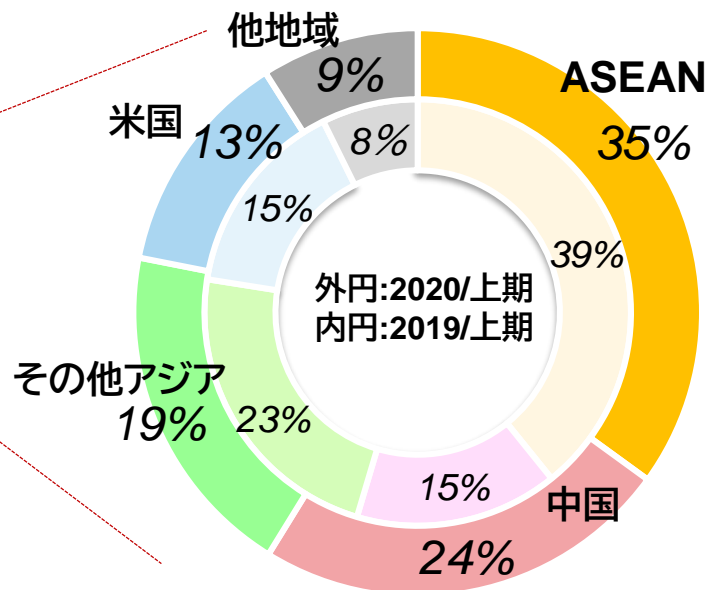
億円	2018				2019				2020	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
鉄鋼	5,194	5,289	5,613	5,532	5,433	5,393	5,215	5,143	4,068	4,105
産機・インワ	224	230	243	225	219	220	228	209	186	164
繊維	353	388	373	393	278	369	347	305	202	267
食糧	348	360	394	321	353	369	379	325	335	310
その他	3	4	3	8	2	2	2	1	0	0
売上高計	6,123	6,272	6,628	6,481	6,287	6,356	6,173	5,985	4,793	4,849
鉄鋼	74	63	70	55	60	60	64	36	45	28
産機・インワ	7	6	8	4	7	10	11	8	-0	8
繊維	9	7	5	21	6	15	12	12	-2	6
食糧	5	7	7	6	7	5	5	5	4	5
その他	-6	3	1	0	0	0	0	0	-0	0
経常利益計	91	88	94	89	81	92	94	63	46	49

当社海外売上高の推移

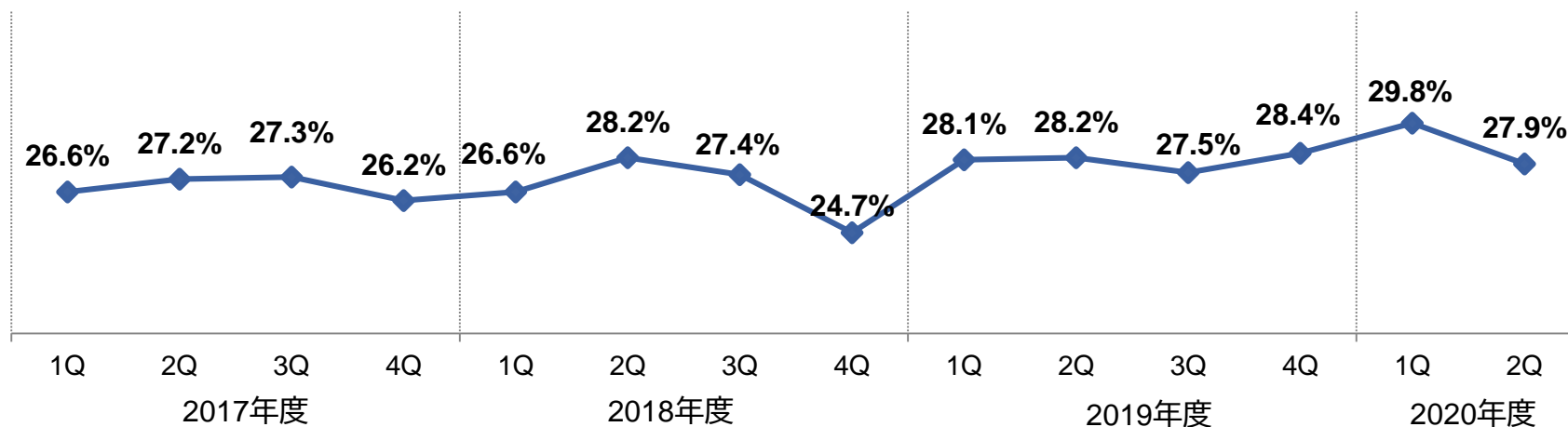
連結売上高内訳
合計 12,644 億円



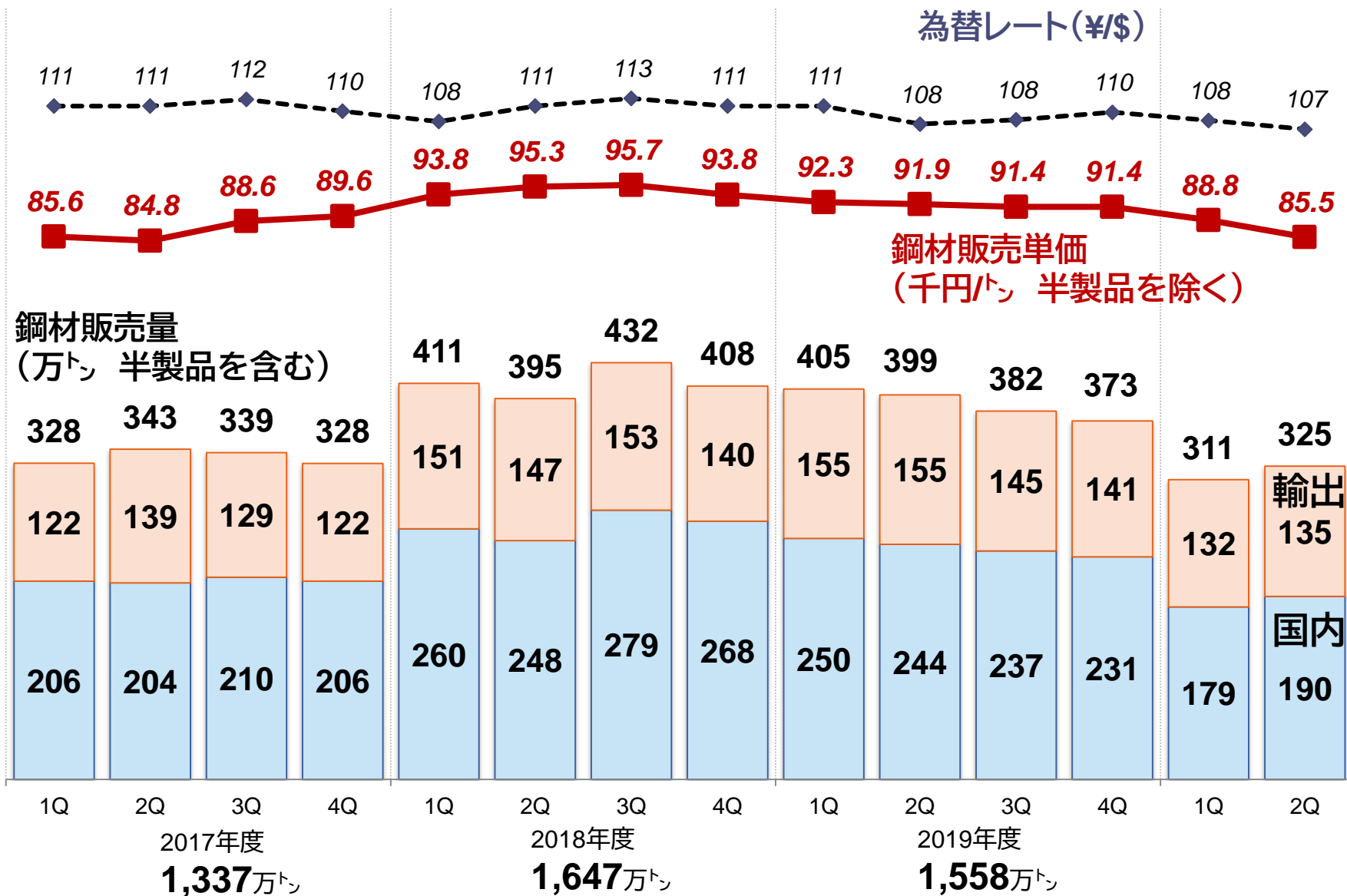
海外売上高地域別比率



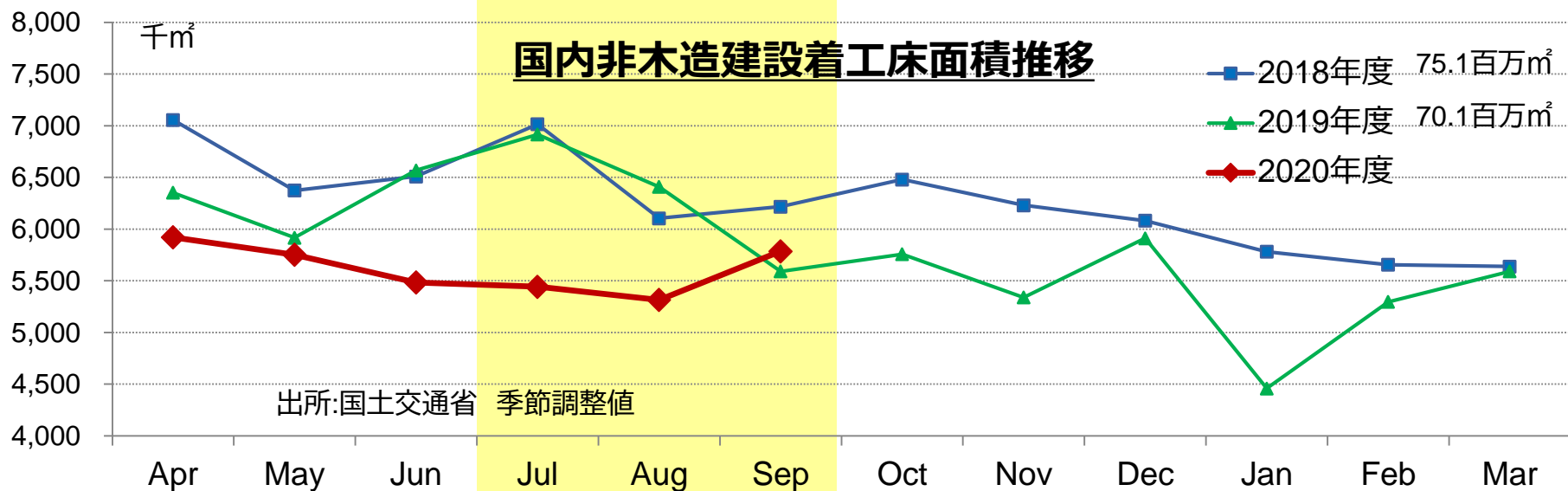
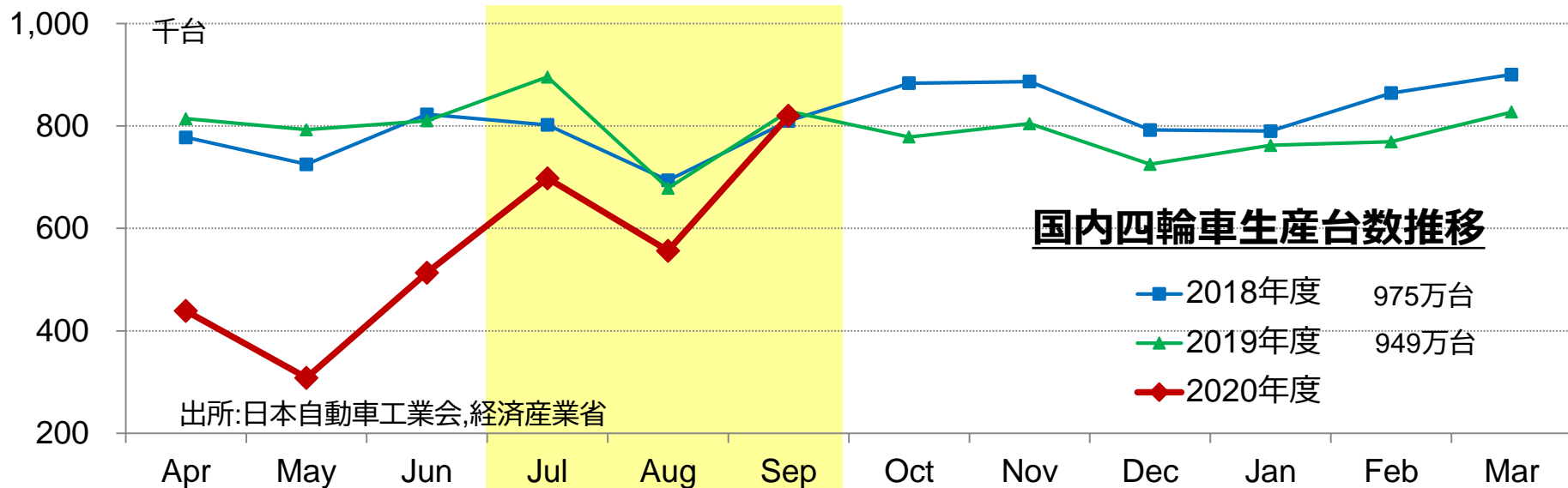
海外売上高比率推移



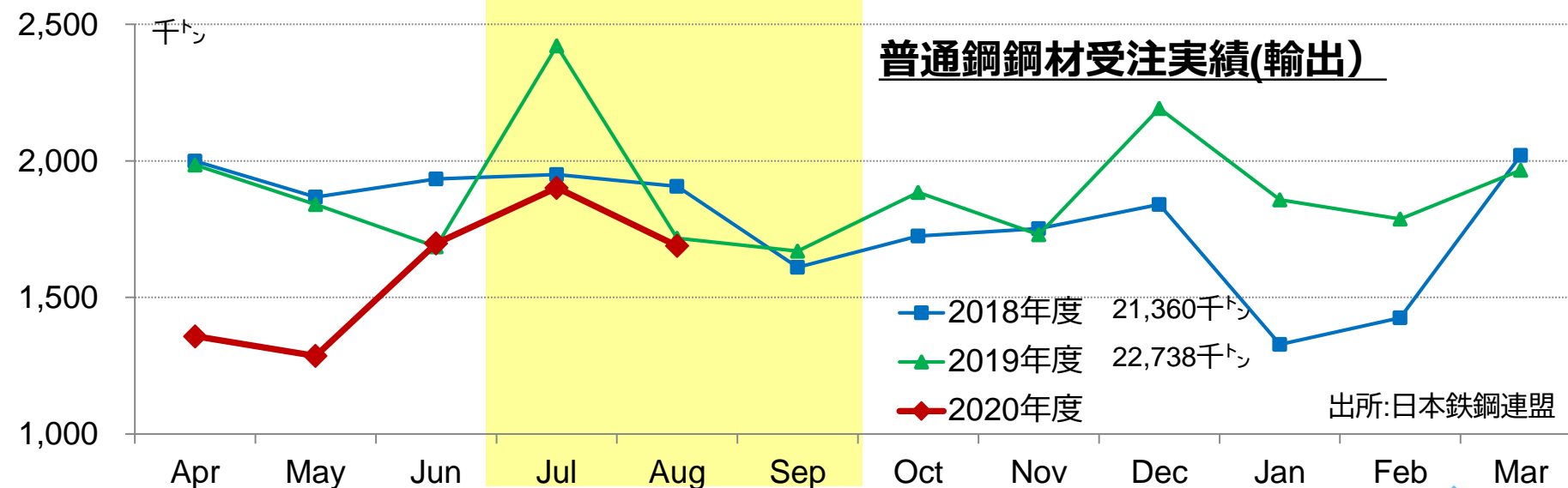
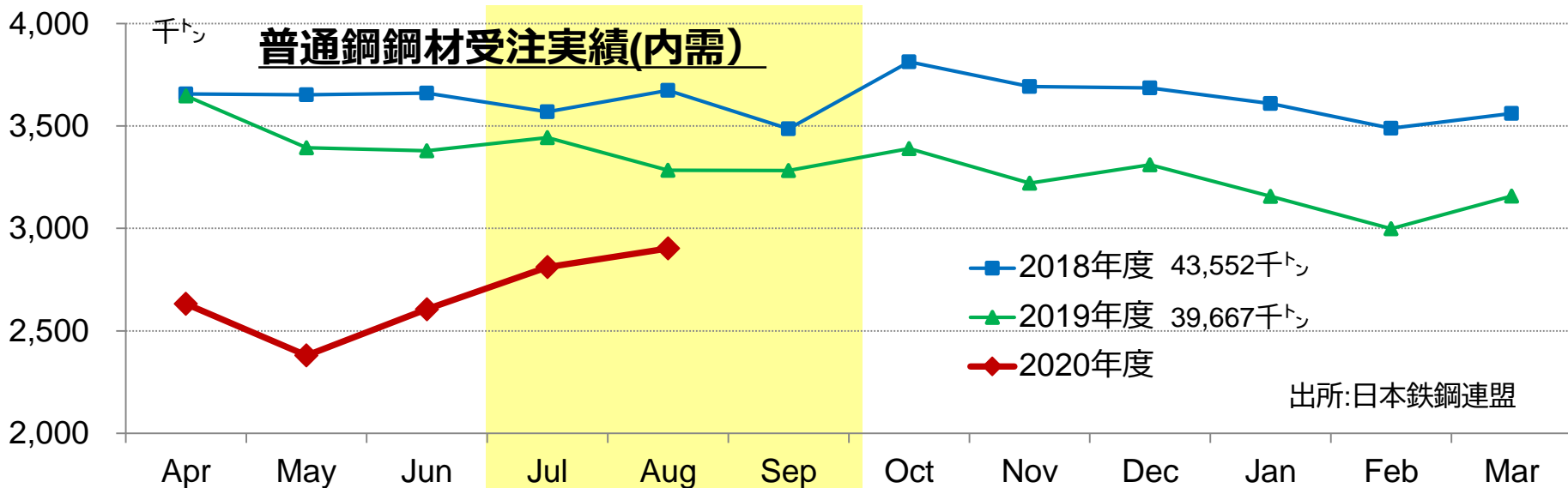
鉄鋼事業(単体) 鋼材販売量と単価の推移



国内需要産業の動向



鋼材需要動向

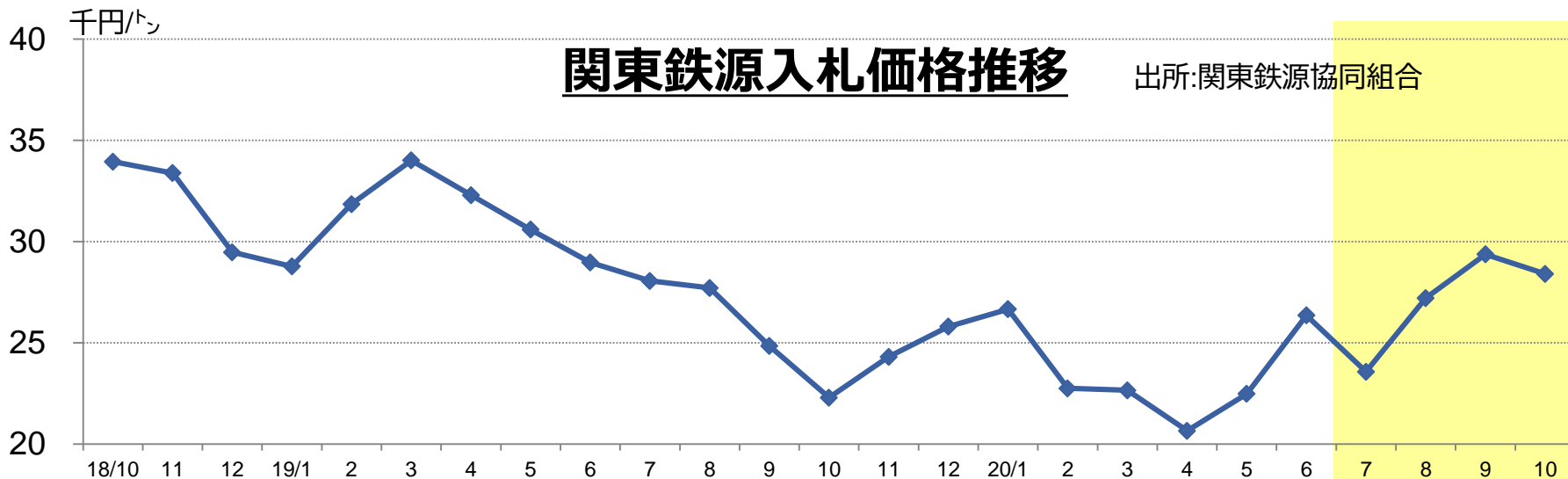


鋼材需給関係指標



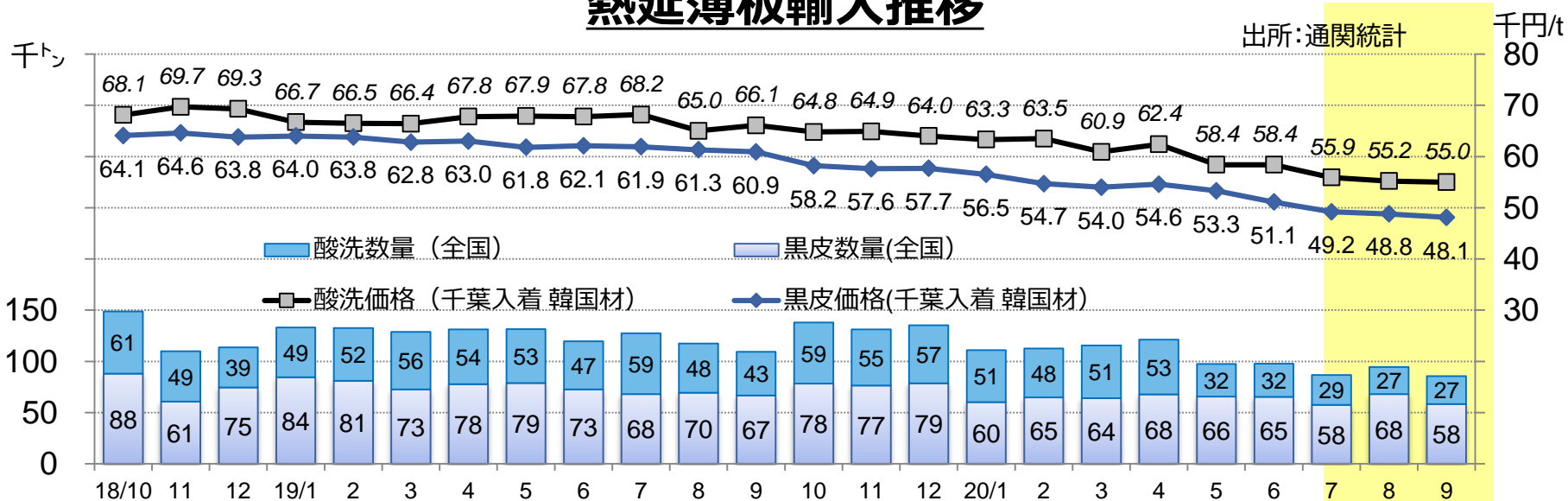
関東鉄源入札価格推移

出所: 関東鉄源協同組合

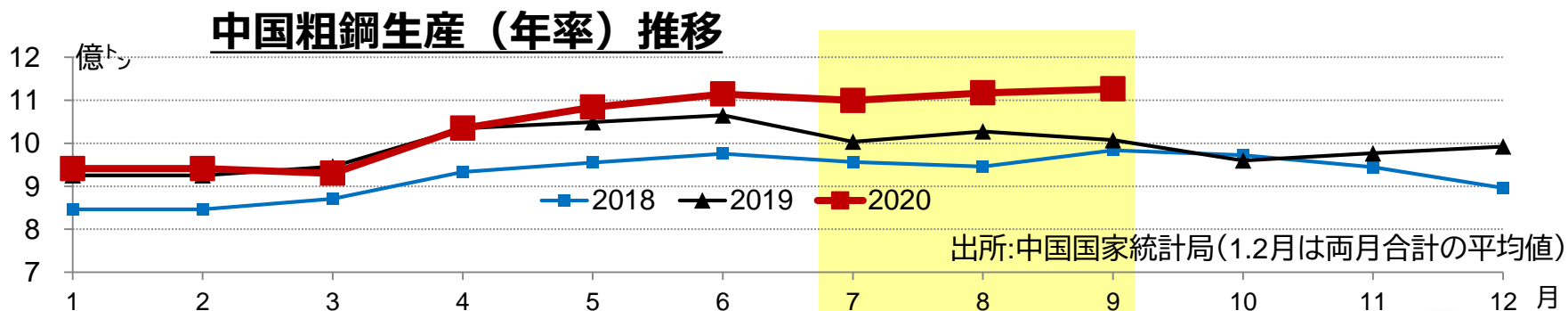
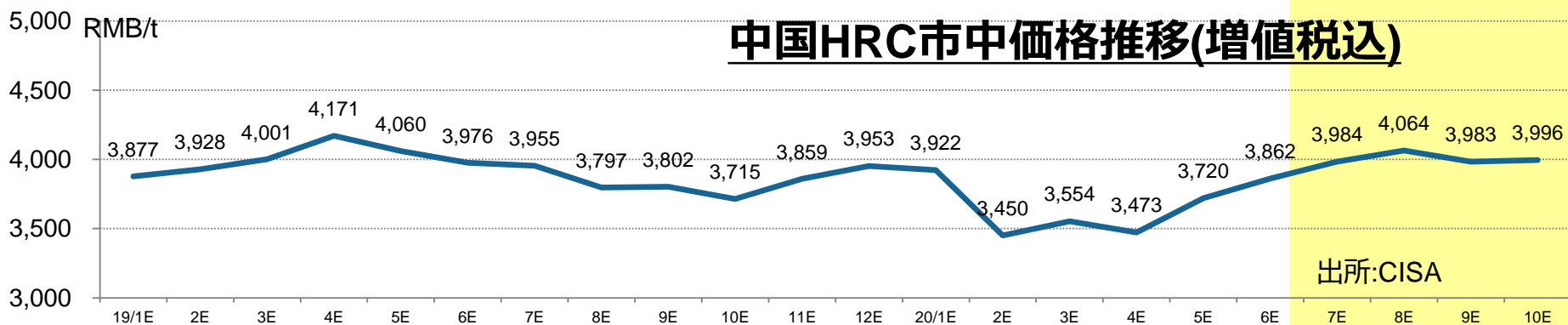
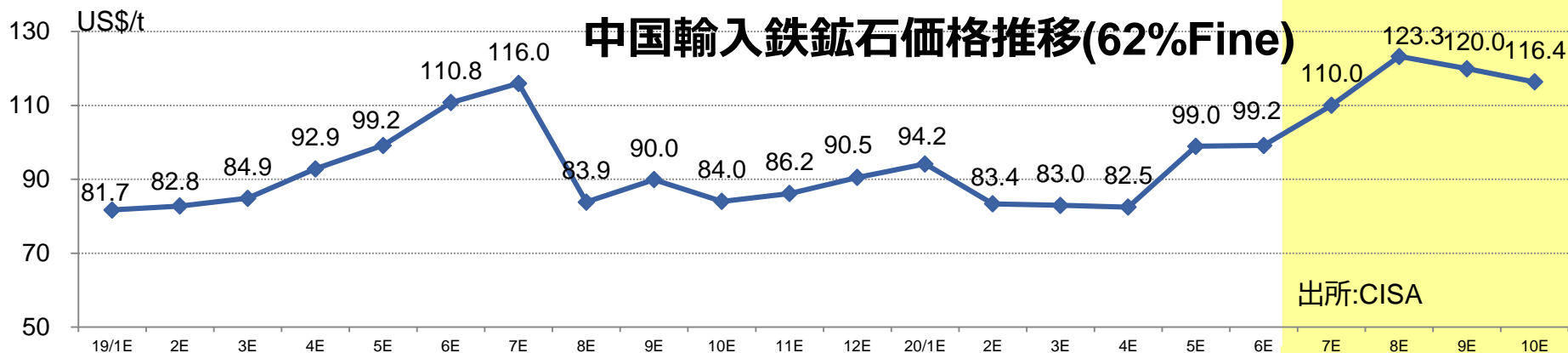


熱延薄板輸入推移

出所: 通関統計

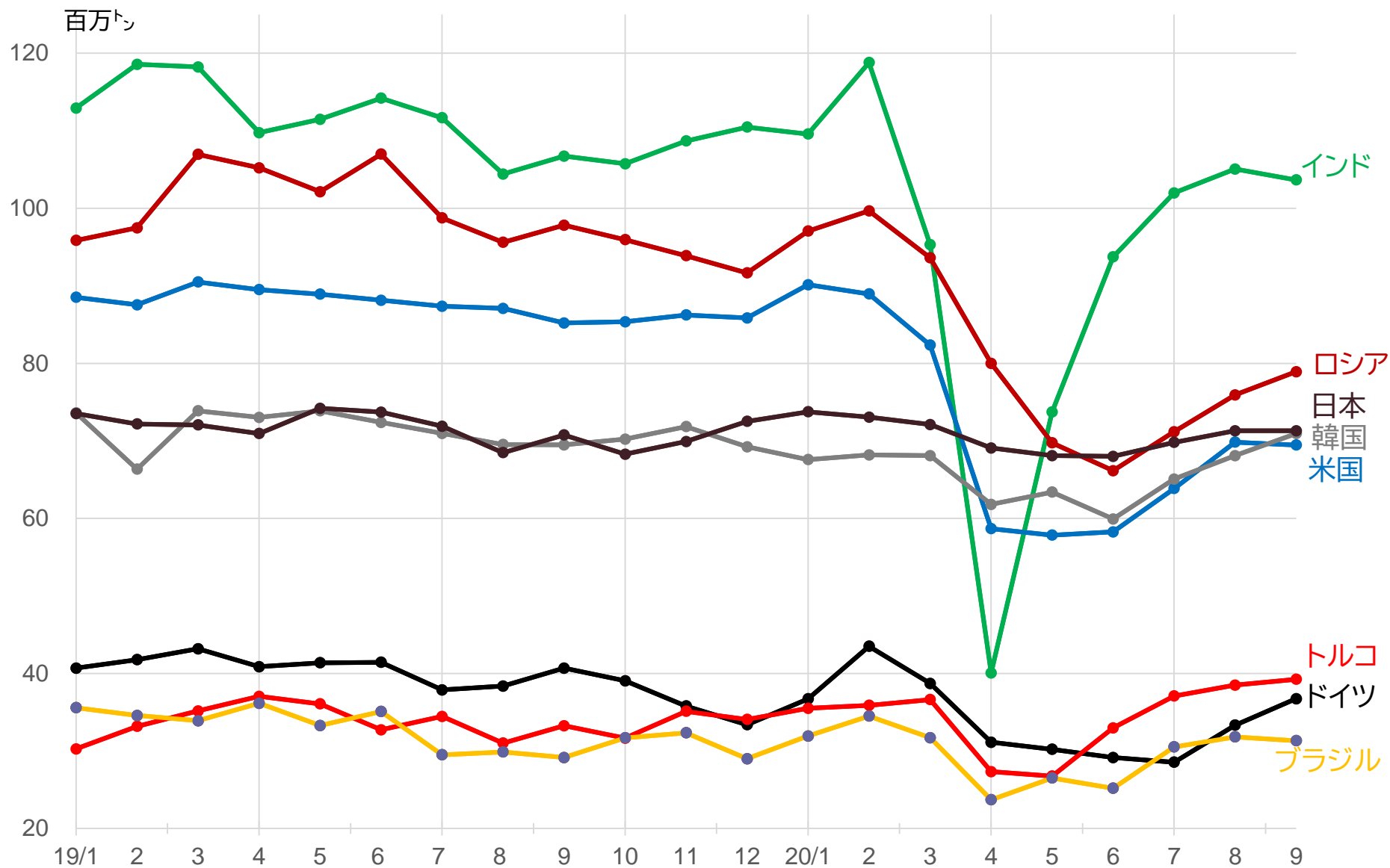


中国国内市況

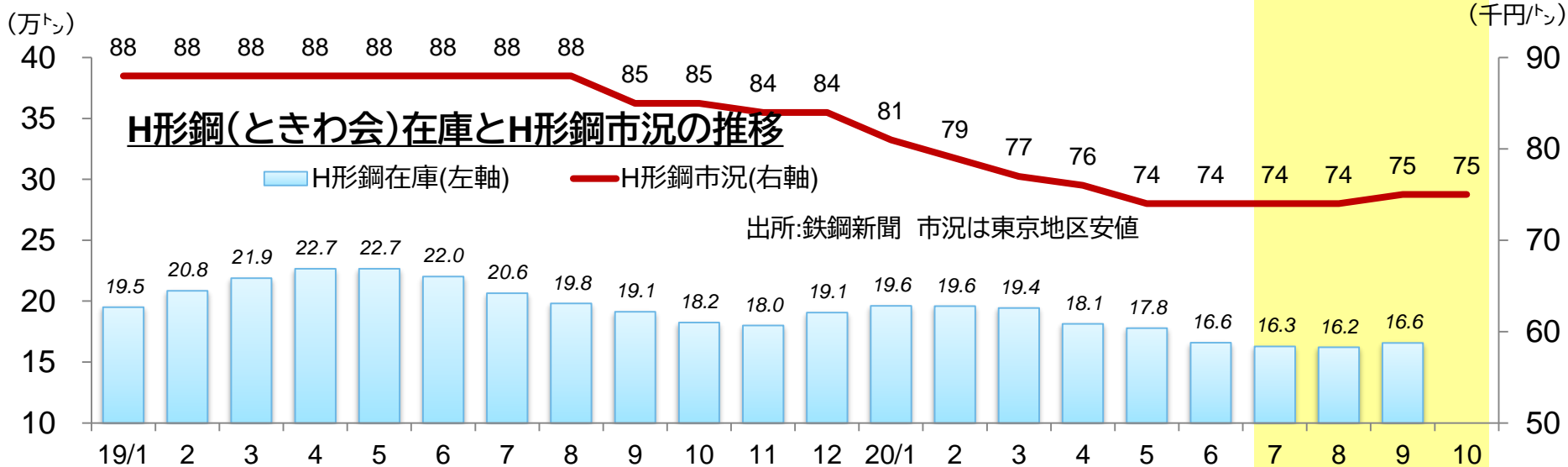
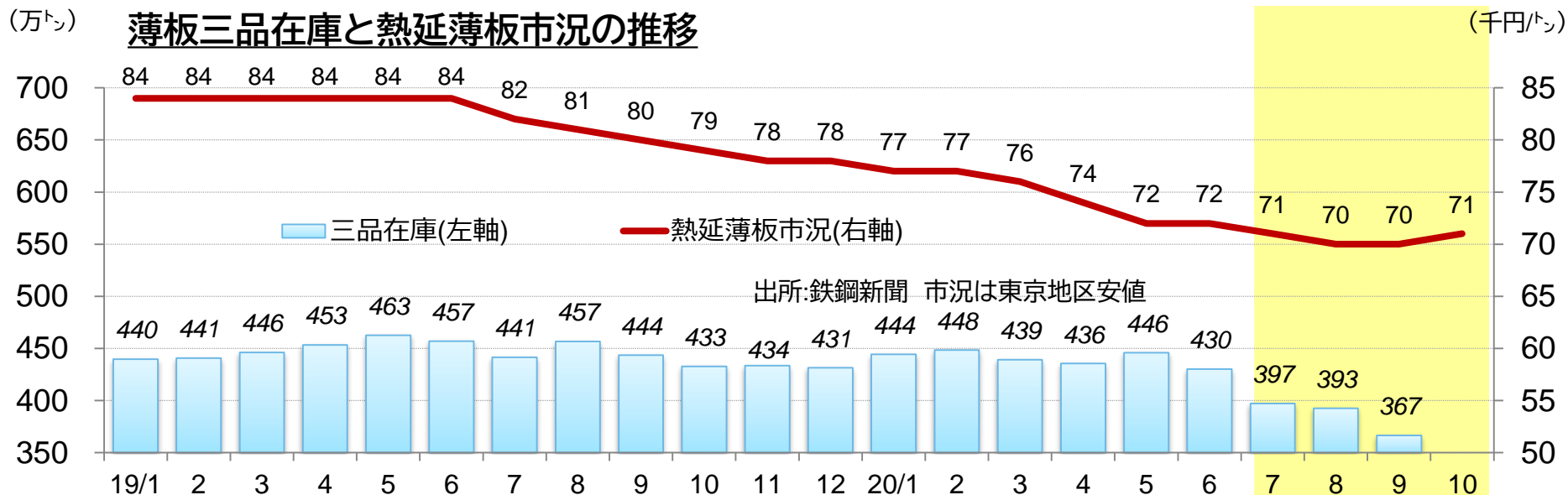


主要国粗鋼生産量

(出所:WSA 年率)

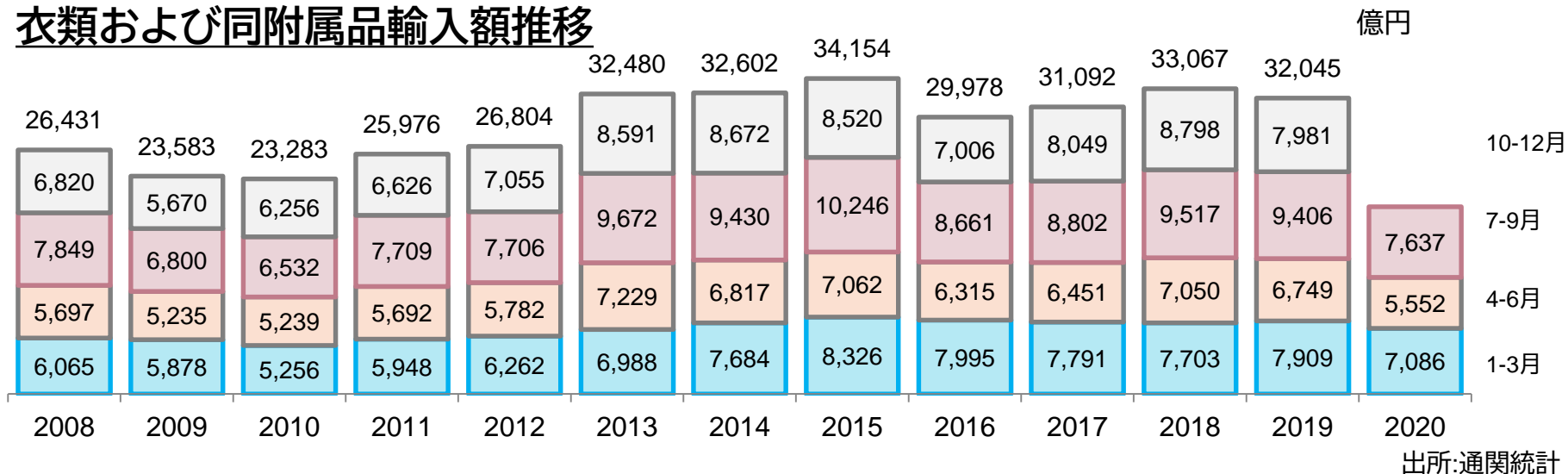


国内鋼材市況の推移

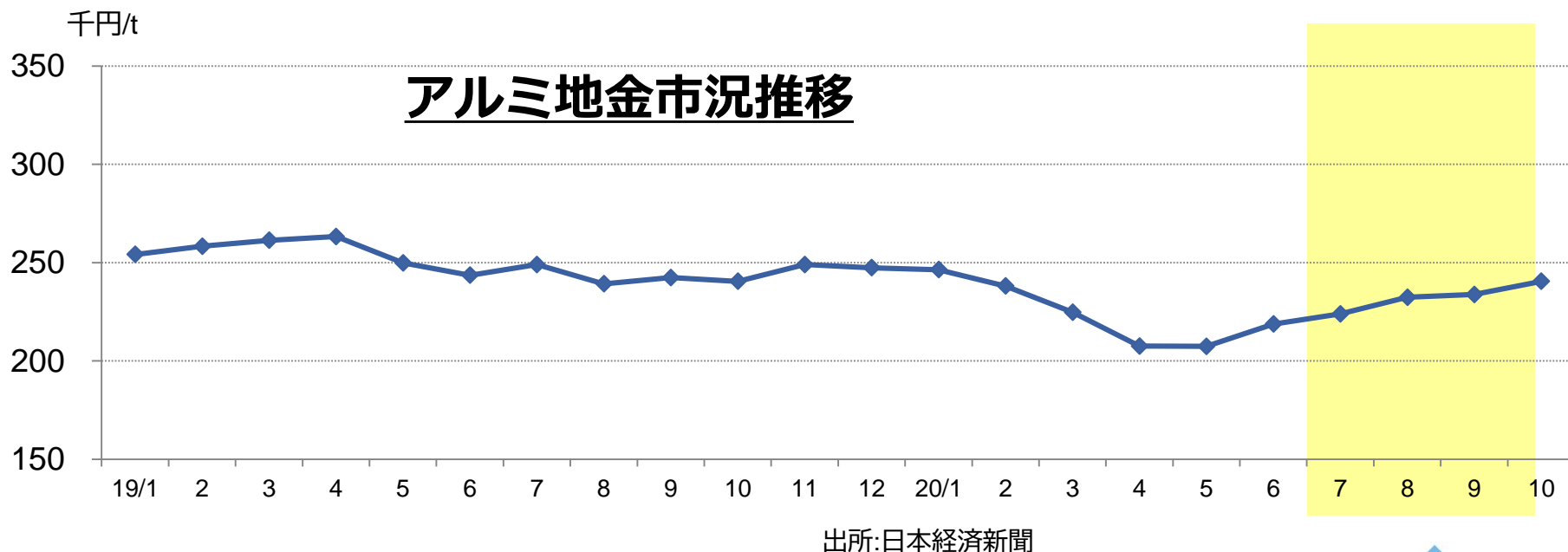




衣類および同附属品輸入額推移



アルミ地金市況推移



食糧事業関係指標-1

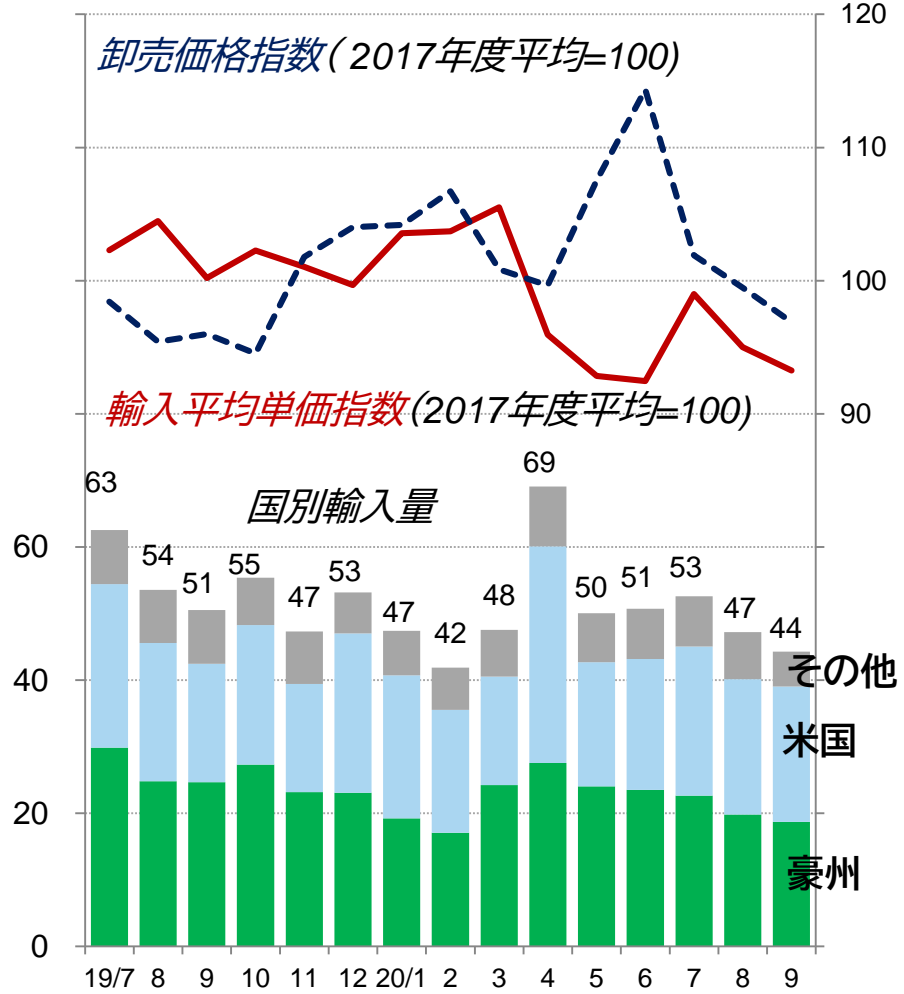


輸入牛肉量および市況



千トン

指数



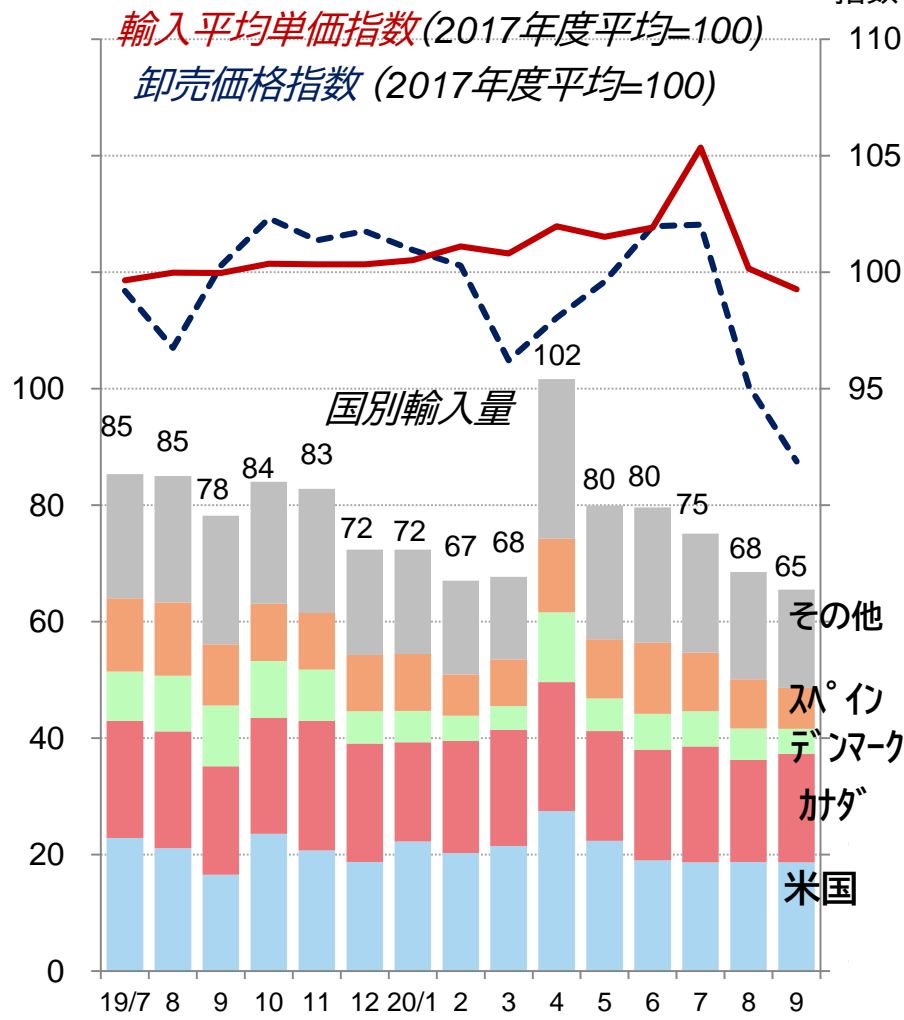
(出所)通関統計,農畜産業振興機構
卸売価格は米国産冷蔵チャックアイロール(肩ロース)

輸入豚肉量および市況



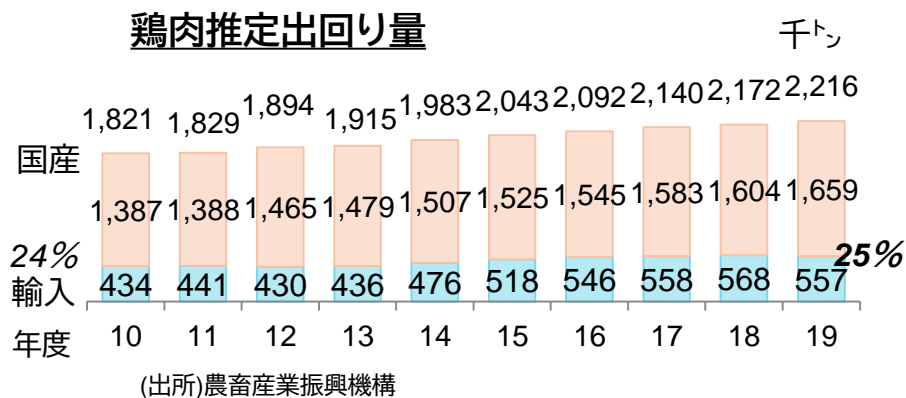
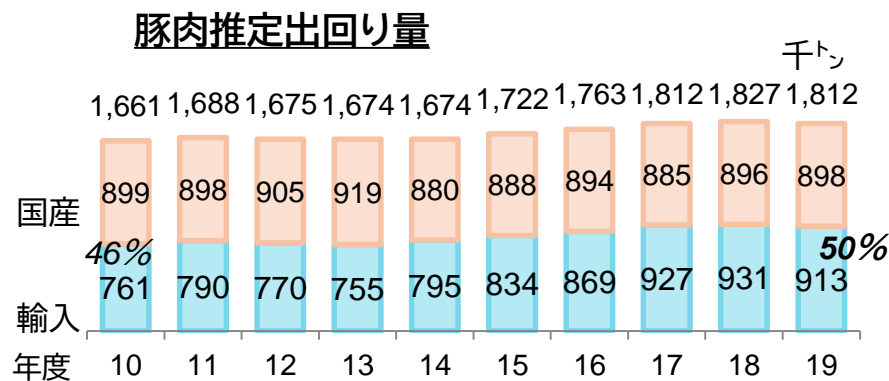
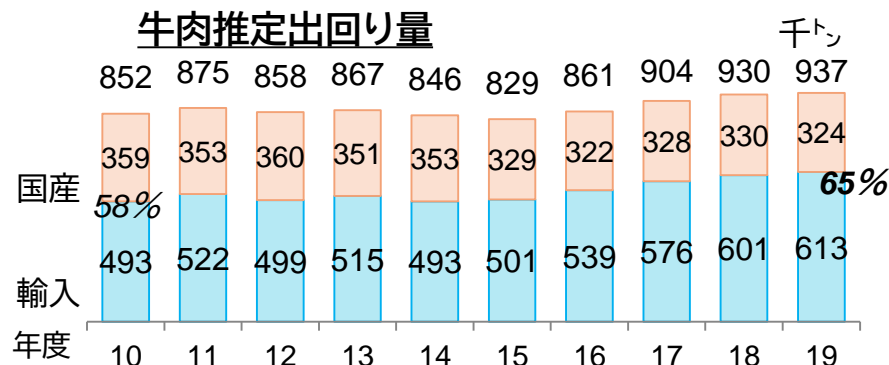
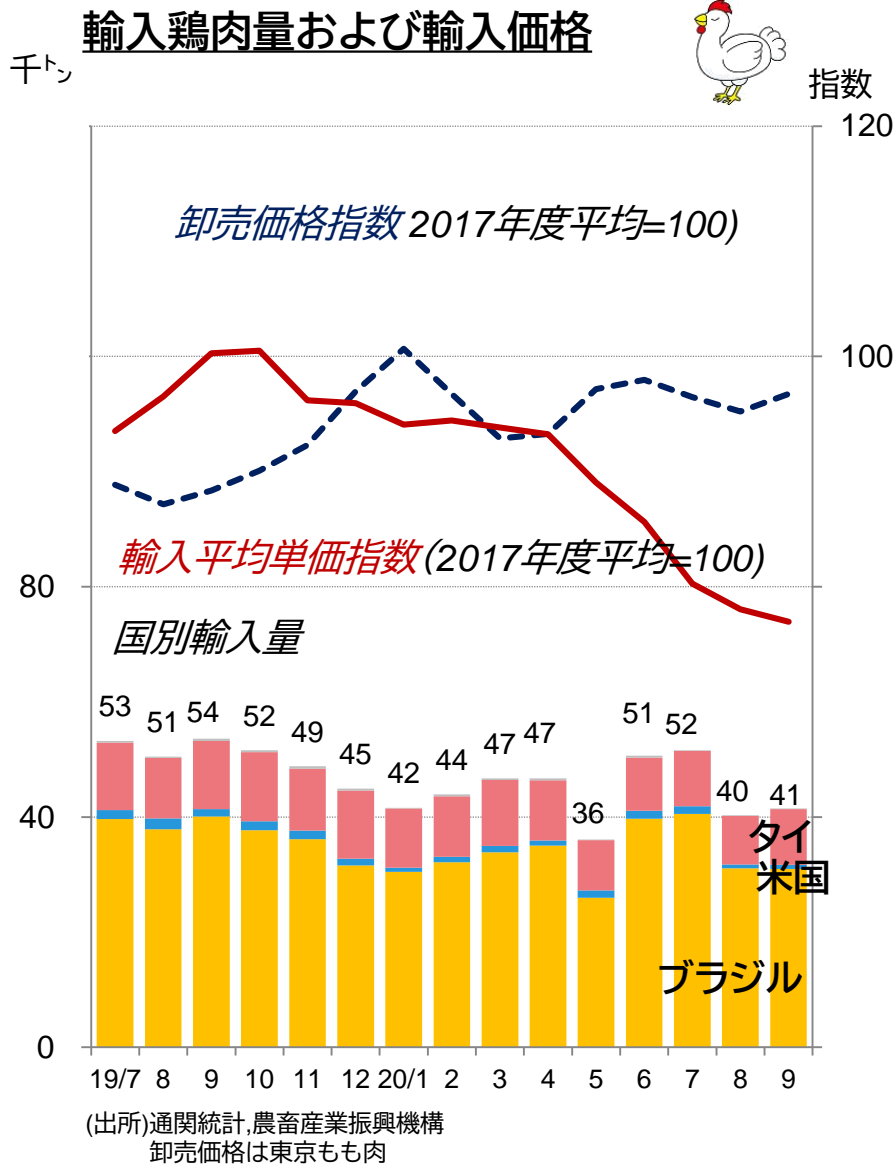
千トン

指数



(出所)通関統計,農畜産業振興機構
卸売価格は米国産冷蔵ばら

食糧事業関係指標-2



日鉄物産株式会社企業理念

1. 新たな社会的価値を持った製品、サービスを生み出す
高い志を持った企業グループであり続けます。
2. 信用、信頼を大切にし、お客様と共に発展します。
3. 人を育て人を活かし、人を大切にする企業グループを創ります。

本資料は、金融商品取引法上のディスクロージャー資料でなく、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、本資料に記載された将来の予測等は、開示の時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、不確定要素を含んでおります。従いまして、本資料のみに依拠して投資判断されまことはお控えくださいますようお願い致します。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。



日鉄物産

NIPPON STEEL TRADING